

Cardiovascular Imaging In-a-Month

●A 67-Year-Old Man With Recurrent Fever After Permanent Pacemaker Replacement

高橋 玉奈
柳瀬 治
桜田 春水
本宮 武司

Tamana TAKAHASHI, MD
Osamu YANASE, MD
Harumizu SAKURADA, MD, FJCC
Takeshi MOTOMIYA, MD, FJCC

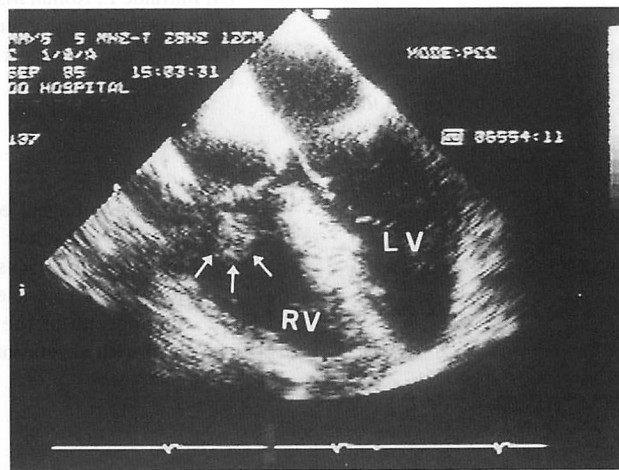


Fig. 1

症 例 67歳, 男性

主 訴: 発熱

現病歴: 1989年10月, Mobitz II型房室ブロックに対し, 左鎖骨下よりDDD型ペースメーカー植え込み術を行った。1994年2月にジェネレーターを交換したが, 1ヵ月後にジェネレーターポケット感染を発症したため, 旧リードは残したままジェネレーターを摘出し, 対側よりVVI型ペースメーカーを再挿入した。ジェネレーターポケット感染は抗生物質の静脈内投与により軽快した。

しかし, 1年後の1995年4月頃から, 月に3-4回, 悪寒, 戦慄を伴う38-39°C台の発熱が繰り返し出現したため, 7月24日に近医に入院した。この時も抗生物質の静脈内投与により解熱したが, 8月22日, 精査治療目的で当院に転院した。

入院時現症および検査所見: 体温36.2°C, 血圧104/40mmHg, 脈拍60/min, 整。心雑音はなく, ジェネレーターポケット創部にも異常はなかった。検査所見では白血球数は正常であったが, 血沈値18mm/hr, C反応性蛋白1.04mg/dlと, 軽度の炎症所見を認めた。血液培養では*Staphylococcus coagulase*陰性菌が検出された。経食道心エコー図をFig. 1に示す。

東京都立広尾病院 循環器科: 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿2-34-10

Department of Cardiology, Tokyo Metropolitan Hiroo General Hospital, Tokyo

Address for reprints: YANASE O, MD, Department of Cardiology, Tokyo Metropolitan Hiroo General Hospital, Ebisu 2-34-10, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013

Manuscript received June 25, 1998

診断のポイント

臨床経過からペースメーカーリード感染を疑い、経胸壁心エコー図法を行ったが、疣贅エコーの有無については、はっきりしなかった。そこで経食道心エコー図法を施行したところ、**Fig. 1**のごとく、三尖弁近傍のペースメーカーリードに付着し、拡張期にのみ右心室に突出する直径約2cmの球状の疣贅様エコーを認めた。ペースメーカーリード感染症と診断し、1995年10月5日、体外循環下にペースメーカーリードシステムの全摘出術を行った。この際に摘出した旧リードには、**Fig. 2**のごとく、疣贅と思われる腫瘍形成がみられ、この腫瘍の細菌培養からも *Staphyrococcus coagulase* 陰性菌が検出された。術後の経過は良好で、その後菌血症の再発は認めていない。

ペースメーカーリード感染症では、経食道心エコー図法の診断精度が高いと報告されている¹⁾。ペースメーカーリード感染症の予後は一般に不良とされており、ペースメーカーポケット感染例やペースメーカー再挿

入例における菌血症では、本法による確定診断が必須と考えられる。

Diagnosis: Vegetation on the permanent pacemaker lead

文 献

- 1) Vilacosta I, Sarriá C, San Román JA, Jiménez J, Castillo JA, Iturralde E, Rollán MJ, Martínez Elbal LM: Usefulness of transesophageal echocardiography for diagnosis of infected transvenous permanent pacemakers. *Circulation* 1994; **89**: 2684-2687

Fig. 1 Transesophageal echocardiogram showing a mass (arrows) attached to the ventricular pacemaker lead near the tricuspid annulus
RV = right ventricle; LV = left ventricle.

Fig. 2 Photograph of the surgically removed pacemaker lead with vegetation

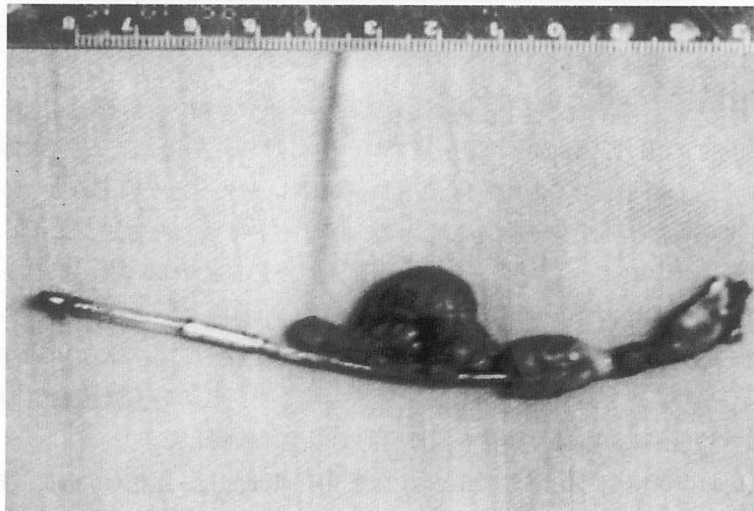


Fig. 2